

新「共通特論Ⅰ」：臨床腫瘍学総論
がん診療におけるチーム医療

講義日：2022年7月30日（土）

講師：小山 富美子（神戸市看護大学 療養生活看護学領域 准教授）

要旨

がん医療においては、多職種によるチーム医療は多くの場面で実践されており、チーム医療は当たり前であると、我々医療者は認識して久しい。しかし、患者はチーム医療の中心にあり、チームに支えられたという安心感を得られているのだろうか。

これまでもがん対策基本計画によって、多職種によるがんチーム医療を実施するための体制整備が進められ、多くの施設でがんチーム医療が提供されている。しかし、医療機関ごとの運用の差や、外来治療などの受療環境に応じた最適なチーム育成の必要性、がんの発症から診断、入院治療、外来通院等のそれぞれのフェーズにおいて個別の状況に対応などの課題があり、より一層の充実が求められている。

本講義では、がん医療におけるこれらの課題と、チーム医療の利点と課題、チーム医療をはぐくむ取組みについて述べる。それぞれ受講者が自施設のがんチーム医療の特徴や、チーム医療の強みと課題を見出すきっかけとなり、より良いチーム作りへの糸口になれば幸いである。